

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【公開番号】特開2013-254197(P2013-254197A)

【公開日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-068

【出願番号】特願2013-97198(P2013-97198)

【国際特許分類】

G 0 9 G	3/20	(2006.01)
H 0 4 N	13/04	(2006.01)
G 0 2 B	27/22	(2006.01)
H 0 1 L	51/50	(2006.01)
H 0 5 B	33/24	(2006.01)
H 0 5 B	33/12	(2006.01)
G 0 9 F	9/30	(2006.01)
H 0 1 L	27/32	(2006.01)
G 0 9 G	3/30	(2006.01)
G 0 2 B	26/00	(2006.01)

【F I】

G 0 9 G	3/20	6 2 1 F
H 0 4 N	13/04	
G 0 2 B	27/22	
H 0 5 B	33/14	A
H 0 5 B	33/24	
H 0 5 B	33/12	C
H 0 5 B	33/12	E
G 0 9 F	9/30	3 6 5 Z
G 0 9 F	9/30	3 3 8
G 0 9 F	9/30	3 4 9 B
G 0 9 G	3/20	6 4 1 P
G 0 9 G	3/20	6 5 0 M
G 0 9 G	3/30	J
G 0 9 G	3/20	6 1 2 U
G 0 2 B	26/00	

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月2日(2016.5.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

N T S C 比が 8 0 % 以上、且つ、コントラスト比が 5 0 0 以上であつて、スペクトルの半値幅が 6 0 n m 以下の光を 1 0 0 μ s 以下の応答時間で発光可能な発光モジュールを含む画素と、

前記画素が、8 0 p p i 以上の精細度で設けられた表示部と、

前記発光モジュールの発光強度の過渡特性の一部を所望の輝度より高くする信号を生成

する機能を有する回路とを備える表示装置。

【請求項 2】

請求項 1において、

前記発光モジュールは、

反射膜および半透過・半反射膜と、

前記反射膜と前記半透過・半反射膜との間に設けられた一対の電極と、

前記一対の電極の間に設けられた発光性の有機化合物を含む層を備える発光素子を備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

請求項 1において、

前記発光モジュールは、

反射膜を兼ねる第 1 の電極と、

半透過・半反射膜を兼ねる第 2 の電極と、

前記第 1 の電極と、前記第 2 の電極との間に設けられた発光性の有機化合物を含む層を備える発光素子を備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 2 又は 3において、

前記発光素子と重なるように設けられたカラーフィルタが設けられていることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 4において、

前記カラーフィルタは赤色を呈する光、緑色を呈する光、青色を呈する光のいずれか一を透過することを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一において、

前記発光モジュールと異なる発光強度の過渡特性を有する発光モジュールをさらに有することを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一に記載の表示装置を備える電子機器。